学年・教科・担当者	３年・技術科・佐藤秀介

学期	月	学習内容	学習のねらい
1	4	・情報の技術のしくみを知る	・情報通信ネットワークのしくみについて調べ、知る。
	5	・情報のセキュリティ技術について知る ・計測・制御について知る	・情報を扱うときに身につけておきたいセキュリティ技術を知る。 ・コンピュータでプログラムした機械がセンサを使用してどのように周囲の情報を処理しているのかを知る。
	6	・プログラミングして機器を操作する	・ソフトを使って機器を制御する方法を学び、自身が考えた通りに機器を動かすことができるようにする。
	7	・情報セキュリティと情報モラル	・SNS等の使用方法や著作権など技術にかかわる権利を学び、事件や事項等を回避できるようにする。
2	9	・双方向の通信方法について知る	・メールなど情報が自身と相手に行き来する技術の仕組みを学びアプリケーションが作れるようにする。
	１０	・双方向の通信を行うアプリケーションを製作する	・ソフトを使いクラス内で双方向の通信が行えるアプリケーションを製作する技能を身に着ける。
	１１	・信号機について調べる ・信号機を製作し制御する	・信号機のしくみやシステムについて調べ、信号機のしくみを理解する。 ・計測・制御と双方向の通信技術を利用し、信号機のシステムを製作する
	１２	・レポートを製作し発表する。	・自身が製作したプログラムが作動しているかなど製作までの流れをまとめ振り返させる。 ・完成した信号機システムとレポートを使って、他者に評価させる。
3	1	・ハンダ付けの方法を知る	ハンダ付けの方法を身につける
	2	・防水ライトの製作をする。	ハンダ付けの技能を利用し、防水ライトを製作する。
	3	・自動運転自動者について考える	・今まで学んだ知識を用いて、自動運転自動車の評価をし、正しく技術を評価できるか確認する。

評価について	
評価の観点	評価の方法
知識・技能	・期末考査　・プログラム製作技能　・防水ライトの製作技能
思考・判断・表現	・期末考査　・レポート　・ワークシート
主体的に学習に取り組む態度	・ワークシート　・レポート　・製作したプログラム